

農林水産部 における随意契約の実績 (平成30年度3/四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
1	営農支援課	アグリチャレンジ起業者育成事業委託業務	平成30年11月7日	3,997,000	アグリチャレンジ起業者育成事業コンソーシアム ①株式会社九州経済研究所 ②光文堂コミュニケーションズ株式会社	①鹿児島県鹿児島市呉服町3番10号鹿児島銀行呉服町別館内 ②南風原町字兼城577番地	第167条の2 第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ2社応募があった。それぞれの企画提案内容等を選定委員会において審査したところ、左の社の提案は沖縄県の6次産業化や農村女性等の起業活動の実態、今後の方向性等、業務目的を的確に把握しており、業務遂行体制や企画提案された業務内容を考慮すると実効性が高いと思われることから総合得点でも最も高得点であったため、契約の相手方として選定した。	
2	営農支援課	平成30年度鳥獣被害防止総合対策事業に係る業務委託契約書	平成30年12月26日	3,488,400	(株)沖縄環境経済研究所	沖縄県うるま市字州崎12-57	第167条の2 第1項第2号	<p>沖縄本島南部地区におけるハシブトガラスの生態調査等の各種調査、シロガシラの生態調査及び、これらの効果的な被害防止対策を提案する業務となっている。そのうちハシブトガラスの調査は、近年、本来の生息域である沖縄本島北部地域より南下し、南部地域全域に広がっている状況を踏まえ、今後、被害の拡大が懸念されることから、昨年度、本企業が実施した沖縄本島北部地域の調査に引き続き実施するものであり、本県におけるハシブトガラスの生態についての専門知識及び鳥獣保護法や狩猟に関する知識が必要な業務となっている。本企業は本県における鳥獣被害関連の委託業務を多数請け負っており、なかでもハシブトガラスの調査については昨年度に実施した調査を含め大半が本企業によるものであり、既存の調査結果を有効に活用することで、今回の調査業務が効果的かつ円滑に実施できる。 (H18,H19,H20(環境省)、H18,H25,H26,H29(沖縄県))</p> <p>また、推定個体数の算出においては、過去に本県におけるハシブトガラスの推定個体数の調査は本企業が実施していることから、同様の調査手法による精度の高い比較検証が可能である。</p> <p>このようなことから、競争入札に付すことが不利と認められる。以上のことから本業務の円滑な実施を遂行するため、委託先は本企業との随意契約とした。</p>	特命随意契約

農林水産部 における随意契約の実績 (平成30年度3/四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
3	園芸振興課	「農業施設事業導入事前評価書作成システム」機能更新業務	平成30年11月1日	1,076,467	国立大学法人琉球大学	沖縄県中頭郡西原町字千原一番地	第167条の2第1項第2号	本業務は、平成25年度に琉球大学に委託して作成した「農業施設事業導入事前評価書作成システム」の機能を維持したうえで、機能を追加して更新する業務であり、既存システムを熟知した者に履行させなければ、システムの円滑な運用に支障を来すおそれがある。 また、本業務の遂行に当たっては、園芸施設の構造及び環境制御機器等に関する専門的な知識が必要となるが、琉球大学は、当該分野に係る専門の研究者を抱えている県内唯一の組織であることから、琉球大学を相手方とした随意契約とした。	特命随意契約
4	園芸振興課	熱帯果樹優良種苗普及システム構築事業(パインアップル新品種の種苗増殖)	平成30年11月20日	9,613,193	沖縄県農業協同組合	沖縄県那覇市壺川2丁目9番地1	第167条の2第1項第2号	パインアップルは民間の種苗会社において、農家向けの種苗の増殖・販売が行われていない。そこで、パインアップルの種苗供給体制の構築と実践を行うため、生産部会や育苗ハウスを有する沖縄県農業協同組合を契約相手として選定した。 また、農業協同組合は沖縄県随意契約ガイドライン5(2)⑤アで示す公共的団体にあたるため、随意契約を行った。	特命随意契約
5	糖業農産課	さとうきび優良種苗安定確保事業委託契約	平成29年10月11日	3,343,200	北部地区さとうきび生産振興対策協議会	沖縄県名護市伊差川798-1	第167条の2第1項第2号	本委託契約はさとうきびにおける種苗伝染性の病害の蔓延を防ぐため、(国研)農業・食品産業技術総合研究機構種苗管理センターが生産した苗を元に原種苗の増殖を目的としている。そのため、競争入札に適さず、健全な苗の増殖技術を有する当該団体を選定した。	特命随意契約
6	糖業農産課	さとうきび原原種売買契約	平成29年12月19日	1,120,950	国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構種苗管理センター	茨城県つくば市藤本2-2	第167条の2第1項第2号	原原種苗(健全種苗)は、国が定めたばれいしょ原原種及びさとうきび原原種配布要綱第2条に基づき、国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構種苗管理センターによる生産と定められているため競争入札には適さない。	特命随意契約

農林水産部 における随意契約の実績 (平成30年度3/四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
7	漁港漁場課	漁場整備に係る基礎調査準備業務	平成30年12月19日	2,981,880	国立研究開発法人水産研究・教育機構西海区水産研究所 所長 青野 英明	長崎県長崎市多以良町1551-8	第167条の2第1項第2号	<p>サンゴ礁は水産資源の養殖に大きな役割を果たしているが近年、高水温によってサンゴ礁は大規模に衰退し自力や移植による手法だけでは回復は困難である。衰退したサンゴの効率的な回復を図るため、当研究所の「幼生収集装置」を用いた種苗生産技術でサンゴを回復させる必要がある。</p> <p>本技術は実績が今のところ1海域しかなく、他海域でも同様な効果があるかなど調べる必要があり、そのためには、本技術を有し、試験予定海域に精通し、今後の試験計画を地元漁協に説明するために地元漁業者と信頼関係が築けている者に事業を委託する必要がある。</p> <p>よって、当研究所が最も妥当かつ唯一の委託先であるため、地方自治法施行令第167条の2第1項第2号に基づき、随意契約を締結するに至った。</p>	特命随意契約
8	北部農林水産振興センター(農業水産整備課)	北部管内漁港漁場災害復旧委託業務	平成30年10月24日	3,888,000	(株)ホープ設計	沖縄県那覇市首里赤田町3丁目5番地	第167条の2第1項第5号	<p>本業務は、台風24号により漁港漁場が被災した災害にかかる業務で、早急に被災原因を把握し、復旧工事の検討を行い、災害査定に備える必要がある、緊急性の高い業務であることから、随意契約とした。見積り依頼業者は、北部管内で設計の実績のある上位4者に加え、現在設計業務を受注中の1者の合計5者を選定した。その中から見積り額が最も低かった者と契約を締結した。</p>	
9	北部農林水産振興センター(農業水産整備課)	運天海岸災害復旧委託業務	平成30年11月13日	1,998,000	(株)沖縄土木設計コンサルタント	沖縄県浦添市牧港2丁目54番2号	第167条の2第1項第5号	<p>災害査定までに、現地調査及び測量、数量計算、概算工事費等を早急に確定する必要があるため、随意契約とする。見積り依頼業者は、北部管内で設計の実績のある上位4者に加え、被災した施設の設計を行った1者の合計5者を選定した。その中から見積り額が最も低かった者と契約を締結した。</p>	

農林水産部 における随意契約の実績 (平成30年度3/四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
10	北部農林 水産振興セ ンター(農 業水産整 備課)	恩納村赤土等 流出防止対策 マスタープラン 策定業務(H2 9繰)	平成30年 11月29日	5,508,000	沖縄県土地改良事業団 体連合会	南風原町本部453番地3	第167条の2 第1項第2号	<p>1. 赤土対策進捗管理システムは、「沖縄県赤土等流出防止対策基本計画」における流出削減目標量に対する対策の進捗確認、及び効果的な対策の手法選定のため、平成25年度・平成26年度に水土里情報システムをベースとして、一体的に各種データやシュミレーション実施のため、プログラム構築・開発を沖縄県土地改良事業団体連合会で行い管理を行っている。</p> <p>2. 今後の農地対策マスタープラン見直し及び赤土対策進捗管理を一元的に行うことが必要である。</p> <p>3. 赤土対策進捗管理システム(以下、管理システム)を地理情報等のプラットフォームとして民間事業者への管理システム活用の方法などのシステム構築が必要とされている。</p> <p>このことから、水土里情報システムをベースとして、一体的に各種データやシュミレーション実施のため、プログラム構築・開発を沖縄県土地改良事業団体連合会で行い管理を行っている、沖縄県土地改良事業団体連合会で随意契約に附することが適当である。</p>	特命随意 契約

農林水産部 における随意契約の実績 (平成30年度3/四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
11	北部農林 水産振興セ ンター(農 業水産整 備課)	伊平屋北部地 区管理シス テムデータ作 成業務(H30)	平成30年 12月27日	3,132,000	沖縄県土地改良事業団 体連合会	南風原町本部453番地3	第167条の2 第1項第2号	<p>本業務は、水利施設整備事業で整備された水利施設の情報を水土里情報システム(GIS・地理情報システム)により登録・管理する業務である。よって、村が管理するための情報及びシステムの構築を行うものである。</p> <p>本業務の成果により施設情報や農地筆毎の情報を航空写真上で表示できるため、現地調査等に要していた時間を削減でき、業務の効率化に有効である。加えて、水利施設に不足の事態が生じた場合にも、影響範囲をすぐに特定でき迅速な対応を行うことが出来る。</p> <p>また、農林水産省通達において、県が当該システムの一元的な管理・運用、利活用の促進をする方針となっており、当該システムにおいても、データの互換性、情報を共有する上で、有利である。</p> <p>当該システムの構築及び運用をしている機関は、沖縄県土地改良事業団体連合会のみであり価格面も安価であることから、契約の相手方として選定した。</p>	特命随意 契約
12	北部農林 水産振興セ ンター(森 林整備保 全課)	平成30年度 大國林道施設 災害復旧測量 設計委託業務	平成30年 10月17日	1,566,000	株式会社アスティークプラ ンニング	沖縄県名護市宇茂佐の 森一丁目12番7	第167条の2 第1項第5号	<p>本業務は、台風24号・25号により被災した林道の測量設計業務を行うものであり、復旧のため緊急に現地調査、測量及び設計を行わなければならない。早急に対応するため、業者を3者選定し見積額が最も低かった者と随意契約を行った。</p>	
13	北部農林 水産振興セ ンター(森 林整備保 全課)	平成30年度 佐手与那・源河 有銘林道施設 災害復旧測量 設計委託業務	平成30年 10月18日	1,296,000	有限会社ワールド設計	沖縄県名護市宇屋部305 番地の10	第167条の2 第1項第5号	<p>本業務は、台風24号・25号により被災した林道の測量設計業務を行うものであり、復旧のため緊急に現地調査、測量及び設計を行わなければならない。早急に対応するため、業者を3者選定し見積額が最も低かった者と随意契約を行った。</p>	

農林水産部 における随意契約の実績 (平成30年度3/四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
14	北部農林 水産振興セ ンター(森 林整備保 全課)	平成30年度 県営林道支障 木伐採・折損木 除去委託業務 (その1)	平成30年 11月8日	1,632,960	有限会社一円産業	沖縄県国頭郡大宜味村 字塩屋897番地	第167条の2 第1項第5号	本業務は、台風災害により林道の道路施設に 残置した支障木・折損木の伐採及び撤去を行う ものである。道路の通行の安全を確保するた め、早急に対応する必要があり、業者を3者選 定し見積額が最も低かった者と随意契約を行っ た。	
15	農業研究セ ンター	トルコギキョウ 強化型パイプ ハウス工事	平成30年 10月25日	6,048,000	有限会社農産商事	うるま市前原397番地	第167条の2 第1項第8号	一般競争入札において開札後、再度入札を 実施したが、落札者がなかったため、最低額を 入札した業者と随意契約を締結した。	
16	農業研究セ ンター	交配温室オー バースライダー 取替修繕	平成30年 11月15日	3,736,800	興南施設管理株式会社	浦添市牧港一丁目60番6 号	第167条の2 第1項第5号	サトウキビの交配作業は新品種を育成する上 で最も重要な業務であり、冬期における安定し た交配には交配温室が必要であるが、平成30 年台風第24号の暴風により交配温室のオー バースライダー(シャッター)が故障・破損し、交 配作業が行えず研究業務に著しい支障を及ぼ す危険性があり、緊急に修繕する必要があった ことから、「緊急の必要により入札に付すことが できないとき」と判断し、業者を3者選定し最安 値の者と随意契約を行った。	
17	農業研究セ ンター	農業研究セン ター研究棟空 調機修繕	平成30年 12月10日	3,564,000	株式会社沖縄日立	那覇市安謝230番地	第167条の2 第1項第2号	本件空調機が日立社製であり、当該機器等 の修繕及び取替には特殊な技術・設備が必要 となることから、同社以外では修繕対応が不可 能である。	特命随意 契約
18	農業研究セ ンター	流通加工実験 棟 高速液体ク ロマトグラフ質 量分析計LC/ MSの修繕	平成30年 12月20日	1,650,974	株式会社エル・エム・エス	東京都文京区本郷3-6 -7 田中ビル	第167条の2 第1項第2号	沖縄県内における本件分析装置の保守修繕 は全て株式会社エル・エム・エスの沖縄営業所 が請負っており、同社以外では保守修繕業務を 行うことができないため。	特命随意 契約
19	畜産研究セ ンター	家畜飼料売買 単価契約	平成30年 10月5日	3,538,220	沖縄県農業協同組合	那覇市壺川2-9-1	第167条の2 第1項第6号	牛の発育ステージにより、給餌する飼料は合計 49種類(規格違い含む)の多品目にわたり、単 価にばらつきがあるため競争入札に不適である 。よって、4者から見積りを徴し最安値の者と 契約した。	

農林水産部 における随意契約の実績 (平成30年度3/四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
20	畜産研究センター	繁殖用雌子牛の購入	平成30年10月17日	1,876,024	沖縄県農業協同組合	那覇市壺川2-9-1	第167条の2 第1項第2号	当該牛は、現場検定子牛生産に係る高育種価を有するものに限定されている。そのため相手方と調整し、諸条件に合うよう計画的に交配、肥育した子牛を購入している。	特命随意契約
21	畜産研究センター	現場検定子牛の購入	平成30年10月30日	5,142,252	沖縄県農業協同組合	那覇市壺川2-9-1	第167条の2 第1項第2号	当該牛は、全国和牛登録協会の規定に基づく血統、月齢が限定されている。そのため相手方と調整し、諸条件に合うよう計画的に交配、肥育した子牛を購入している。	特命随意契約
22	畜産研究センター	現場検定子牛の購入	平成30年11月9日	3,943,728	沖縄県農業協同組合	那覇市壺川2-9-1	第167条の2 第1項第2号	当該牛は、全国和牛登録協会の規定に基づく血統、月齢が限定されている。そのため相手方と調整し、諸条件に合うよう計画的に交配、肥育した子牛を購入している。	特命随意契約
23	畜産研究センター	現場検定子牛の購入	平成30年11月26日	4,979,232	沖縄県農業協同組合	那覇市壺川2-9-1	第167条の2 第1項第2号	当該牛は、全国和牛登録協会の規定に基づく血統、月齢が限定されている。そのため相手方と調整し、諸条件に合うよう計画的に交配、肥育した子牛を購入している。	特命随意契約
24	畜産研究センター	繁殖用雌子牛の購入	平成30年12月11日	2,329,884	沖縄県農業協同組合	那覇市壺川2-9-1	第167条の2 第1項第2号	当該牛は、現場検定子牛生産に係る高育種価を有するものに限定されている。そのため相手方と調整し、諸条件に合うよう計画的に交配、肥育した子牛を購入している。	特命随意契約
25	畜産研究センター	豚飼料売買単価契約	平成30年12月28日	2,950,000	沖縄県飼料協業組合	沖縄市海邦町3-54	第167条の2 第1項第2号	当センターから出荷する肉豚の大部分は、アグーブランド豚であり、沖縄県農業協同組合と委託販売契約を結び、銘柄豚「沖縄あぐー」として販売している。銘柄豚としての販売には、専用飼料の給与が必要で、取り扱っているのは1者のみである。	特命随意契約
26	病害虫防除センター	病害虫防除技術センター法面崩壊対策工事現場技術業務	平成30年10月30日	1,252,800	アート技研(株)	那覇市小禄一丁目15番21号	第167条の2 第1項第2号	平成30年7月、この業者にて病害虫防除技術センター法面崩壊対策工事設計業務を完了させており、現場の状況、設計内容及び施工計画に関して熟知しており、管理業務に不可欠である迅速な判断及び調整が可能であることから随意契約とした。	特命随意契約

農林水産部 における随意契約の実績 (平成30年度3/四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
27	病虫害防 除センター	照射装置保守 業務委託	平成30年 12月25日	2,214,000	川重ファシリテック(株)	兵庫県加古郡播磨町新 島8番地	第167条の2 第1項第2号	照射装置の保守業務は放射線管理区域に立ち 入り作業を行う必要があり、また、放射線につ いての安全知識も有しなければいけないことか ら、本装置を設計・施工した川崎重工業(株)の メンテナンス部門が分社化され、本装置に関し て全てを熟知した特定業者との随意契約とし た。	特命随意 契約
28	中央家畜 保健衛生 所	自動核酸抽出 システム eagLEAD gc	平成30年 12月12日	3,240,000	沖縄メディックス株式会社	沖縄県南風原町字津嘉 山1582番地	第167条の2 第1項第8号	指名競争入札で7社を選定し、入札を行ったが 不調。再度入札の結果落札者がいなかったた め、最低入札金額を提出した沖縄メディックス 株式会社と随意契約とした。	
29	家畜改良セ ンター	乳用牛用飼料 単価契約(第3 四半期)	平成30年 10月1日	17,783,348	沖縄県酪農農業協同組 合	八重瀬町字友寄960番地	第167条の2 第1項第2号	県内において当該事業者以外では乳用牛用飼 料の多品目を取り扱っていないため。 また、乳用牛発育への影響から飼料の継続 性を保つ必要があるため。	特命随意 契約
30	栽培漁業セ ンター	物品売買契約 (半閉鎖循環式 陸上養殖試験 に係る飼育魚 購入(1.5t))	平成30年 10月9日	2,430,000	伊平屋村漁業協同組合	沖縄県島尻郡伊平屋村 我喜屋217番地30	第167条の2 第1項第2号	養殖試験に係る飼育魚が不足しており、H27年 度種苗サイズのヤイトハタが大量に必要であ る。また、寄生虫や魚病対策のため循環式陸 上養殖由来の飼育魚が必要。伊平屋村漁業 は、上記条件を満たす飼育魚を保有する唯一 の養殖業者であるため、契約の相手方として選 定した。	特命随契
31	栽培漁業セ ンター	水槽底掃除機 かす兵衛の整 備点検修繕	平成30年 12月14日	1,381,795	ヤンマー沖縄(株)	沖縄県宜野湾市大山7丁 目11番12号	第167条の2 第1項第2号	当該物品の内部構造及びシステム設計に関す る情報を保有していること、また、当該物品の 保守点検整備業務の代理店に指定されているこ とから、当該業務を行える業者はヤンマー沖縄 (株)以外にいないため、契約の相手方として選 定した。	特命随契